HITACHI
Inspire the Next

WEBINAR FRIDAYS

今、放射線被ばくを低減する。
～X線透視検査の被ばく低減と管理～

2021.03.05金　18:00-19:00

座　長

鈴木 賢昭 先生
社会医療法人 生長会 ベルランド総合病院 放射線室　技師長

演　者

佐藤 寛之 先生
聖マリアンナ医科大学病院 画像センター主査

会　場

Virtualセミナールーム
次のいずれかの方法でご参加ください。

❶ https://www.hitachi.co.jp/products/healthcare/events/seminar/wf0305
❷「日立ヘルスケア」で検索 ≫「展示会・セミナー」≫「セミナー」
❸ 左のQRコードをスキャン

備　考

- 無料でご視聴いただけます。
- 視聴はライブストリーミング(当日のみ)に限ります。
- ウェビナー中のご質問やコメントを受け付けております。チャットボックスにて投稿ください。
- 動画の視聴に関してはこちらをご覧ください。 https://www.stream.co.jp/check/office/

ABSTRACT

2020年4月、改正医療法施行規則が施行された。改正点の一つとして、特定のＸ線装置を用いた場合にその検査の被ばく線量の管理と記録を行うことが義務化された。対象となる医療機器は、「全身用Ｘ線CT診断装置」や「循環器用Ｘ線透視診断装置」および「放射性同位元素を使用した場合」となっている。

一方、汎用Ｘ線透視診断装置を用いて行う場合の線量の管理と記録は義務化されていない。汎用型Ｘ線透視診断装置はその利便性の良さにより様々な検査に使用されている。しかし、その検査で生じる被ばく線量は少ないとは言い切れず、今後、線量の管理や記録が義務化されることが予想される。

本セミナーでは、汎用型Ｘ線透視装置における線量軽減方法について検討するとともにその線量の管理や記録について考えたいと思う。

聖マリアンナ医科大学病院 画像センター

佐藤　寛之

Join our next **WEBINAR FRIDAYS**

EUS MASTERCLASS

演者1　安田　一朗 先生　富山大学 消化器内科 教授
演者2　伊佐山 浩通 先生　順天堂大学 消化器内科 教授

2021.03.19 金　19:00-20:00